

【 國學院大學経済学部大学院・公開研究会（映画上映と研究フォーラム） 】

『社会的連帯経済と非営利・協同が拓く世界』

グローバル競争経済の矛盾をどのように克服するか、変革の可能性として、協同組合、社会的企業など、社会的連帯経済が注目されています。被災地復興から社会・働き場の変革・創造まで、現状と展望について考えます。

■日時：2019年2月15日（金）午後1時～6時

■場所： 國學院大学渋谷キャンパス

5号館2階、5201教室

（参加費無料、直接お出で下さい）

■＜プログラム＞

総合司会：中馬祥子（國學院大学）

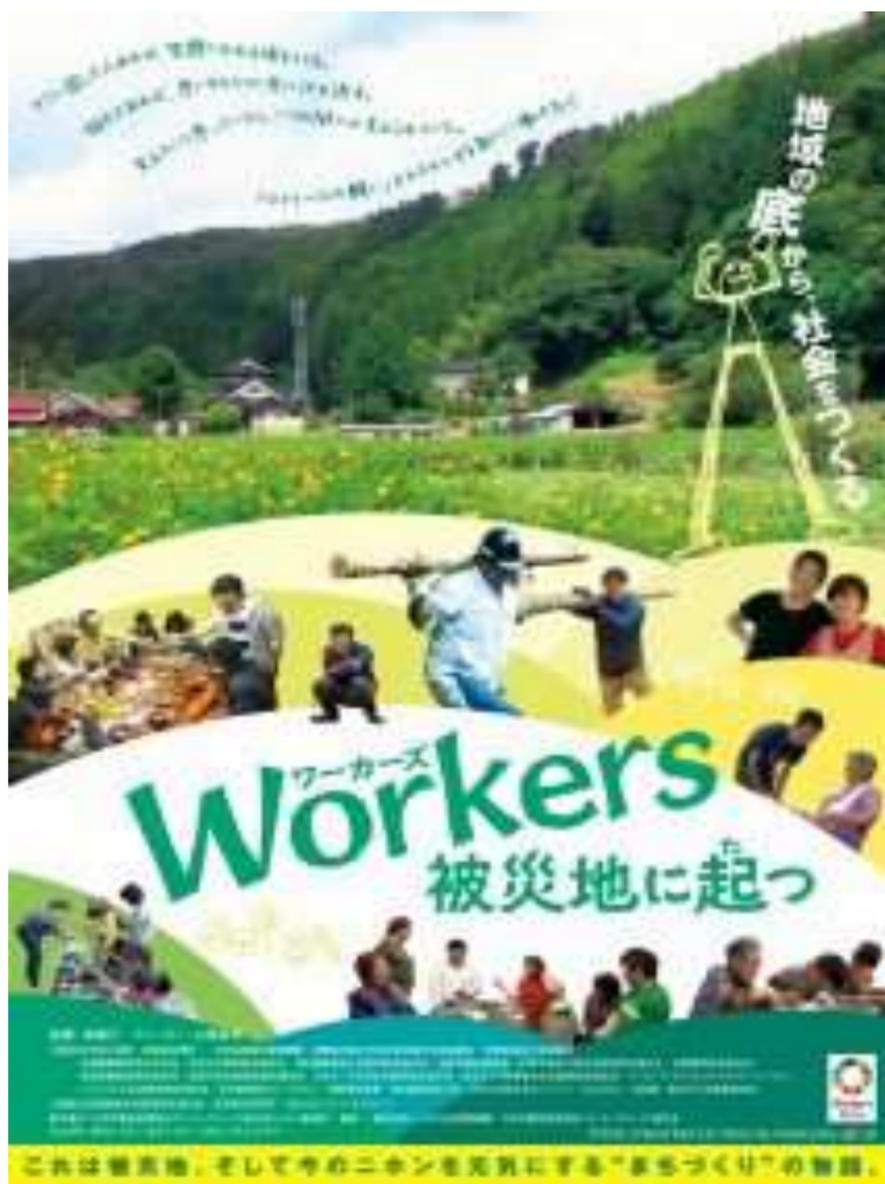
第1部：13:00～14:45 映画上映

「ワーカーズ被災地に立つ」上映会（89分）

上映後15分程度の解説と質疑

第2部：15時～18時 研究フォーラム（報告と討論）

「社会的連帯経済と非営利・協同セクターの可能性」



・ **第1報告**：「協同組合セクターの世界動向と日本での展開 ～ ワーカーズ・コープの事例を中心に～」

中野 理（日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会・理事/海外連携推進部長）

・ **第2報告**：「社会的連帯経済の国際潮流と研究上の課題」

藤井敦史（立教大学コミュニティ福祉学部教授、社会的企業研究会 会長）

・ **コメンテーター** 茂木愛一郎（立命館アジア太平洋大学）

・ **全体討論** 司会進行：古沢広祐（國學院大学）

（主催）「資本主義再考」研究会、國學院大学大学院特定課題研究グループ

（連絡・問い合わせ先）資本主義再考研究会： rckenkyukai@gmail.com <https://sites.google.com/site/rckenkyukai/>